

生駒市特別職報酬等審議会（第5回会議）会議録

日 時 平成22年11月24日（水）午前9時30分～午前10時10分

場 所 生駒市役所4階 401会議室

出席者

委員 澤井委員、木原委員、北條委員、足立委員、森岡委員、山田委員、西山委員

事務局 中田市長公室長、中谷職員課長、真銅課長補佐、小澤給与係長

※会議公開（傍聴者数2名）

審議事項 別紙次第のとおり

【澤井会長】おはようございます。

10月13日に第1回をやって、40日間で、きょうも入れたら5回ですね。非常にお忙しい思いをさせて、申し訳ありません。ご協力ありがとうございました。

事務局も、短期間の中にいろいろ資料をきちんとそろえていただきまして、審議がすごくやりやすかったのも、その辺も感謝したいと思います。どうもありがとうございました。

それでは、この会議、5回目ですけども、生駒市特別職報酬等審議会条例第5条第2項の過半数出席規定によって成立しておりますので、会議を始めたいと思います。

最初に、議題に入る前に資料の確認と説明をお願いします。

（配布資料の確認・説明）

【澤井会長】どうもありがとうございました。

それでは、会議を始めますけれども、きょうの会議、5回目ですけど、これは一応確認の会議ということなので、本日、答申を行いますけども、この答申案について確認をしたいと思います。

何かございますか。よろしいでしょうか。（各委員了承）

では、答申案として確認させていただきました。

どうもありがとうございました。

それでは、この後の流れについて、事務局からお願いします。

(事務局から説明)

(暫時休憩)

【事務局】おはようございます。

ただいまから生駒市特別職報酬等審議会からの答申を行います。

それでは、会長、お願いします。

【澤井会長】生駒市長 山下真 殿、生駒市特別職報酬等審議会会長 澤井勝。

生駒市の特別職の報酬等について(答申)

平成22年10月13日に諮問がありました標記の件につきまして、本審議会は、5回にわたり各種関係資料に基づき、活発かつ真摯に調査検討を行い、公平普遍の立場で忌憚のない意見交換と審議を行った結果、全委員の意見の一致をみたので、次のとおり答申します。(以下)略します。

よろしくお願いします。

【山下市長】どうもありがとうございました。

【事務局】それでは、市長からごあいさつをお願いします。

【山下市長】報酬審の委員の皆様方には、このたびは大変短い期間にもかかわらず、非常に中身の濃い答申をまとめていただきまして、本当にありがとうございました。

限られた期間でございましたので、日程調整でかなり御無理いただいたのではないかと感じております。

答申の案は拝見させていただきまして、非常にバランスのとれた考え方ではないかなと思いました。特に2の「特別職報酬等の改定をめぐる社会経済情勢」というところについては、非常に説得力のある論が展開されていると思ひまして、もっと削減してほしいという声もありますし、削減したくないという当事者の意向もある中で、非常にバランスのとれた、かつ説得力のある中身ではないかなと思っております。私も基本的に考えを同じくするものでございます。

これにつきましては、12月の議会に、この案のとおり、市長提案で議案を出していきたい、このように考えています。あとは、議会の判断にゆだねられることになるわけです。ですから、12月議会については、議員報酬につきましては、この答申の案と市民の直接請求の案と、両方併存するという形で、判断は議会にゆだねられることになろうかと思ひます。

議員、理事者の報酬ということで、なかなか扱いにくいテーマという面もあったかもしれませんが、本当に説得力のある答申をいただき、感謝しております。

委員の皆様方におかれましては、今後とも、ほかの面でも本市の行政に御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます、甚だ簡単ですが、私のあいさつとさせていただきます。

どうもありがとうございました。

【事務局】ありがとうございました。

それでは、市長はここで所用のため退席されます。

【山下市長】どうもありがとうございました。

(市長退席)

(事務局あいさつ)